

日本内分泌学会学会賞

■第22回/2023年度(令和5年度)

東村 博子(名古屋大学 大学院生命農学研究科)
哺乳類の生殖機能を制御する中枢メカニズム

■第21回/2022年度(令和4年度)

大藪 恵一(大阪大学大学院医学系研究科小児科学)
骨・カルシウム代謝疾患の病態解明と治療法の開発
山田 正信(群馬大学大学院 内分泌代謝内科学)
ホルモンフィードバック機構異常症と内分泌腫瘍発症機構の解明

■第20回/2021年度(令和3年度)

諸橋 憲一郎(九州大学大学院 医学研究院 分子生命系部門)
Ad4BPはステロイド産生細胞のマスター遺伝子か?

■第19回/2020年度(令和2年度)

伊藤 裕(慶應義塾大学 医学部 腎臓内分泌代謝内科)
非感染性疾患における循環・代謝ホルモンの病態生理的意義の解明とその時空医療への応用

■第18回/2019年度(令和元年度)

緒方 勤(浜松医科大学 小児科学教室)
小児内分泌関連疾患の臨床および分子遺伝学的研究

■第17回/2018年度(平成30年度)

笹野 公伸(東北大学大学院医学系研究科 病理診断学分野)
ステロイドホルモンの産生、作用、代謝の病理学的検討

■第16回/2017年度(平成29年度)

中里 雅光(宮崎大学医学部内科学講座 神経呼吸内分泌代謝学分野)
生理活性ペプチドの同定と機能解析、臨床応用に関する研究

■第15回/2016年度(平成28年度)

柳瀬 敏彦(福岡大学医学部内分泌・糖尿病内科)
ステロイド産生・作用異常症に関する基礎・臨床研究

■第14回/2015年度(平成27年度)

赤水 尚史(和歌山県立医科大学 内科学第一講座(糖尿病内分泌代謝内科))
甲状腺疾患とグレリンに関する基礎・臨床・橋渡し研究

■第13回/2014年度(平成26年度)

大磯 ユタカ(名古屋大学大学院医学系研究科 糖尿病・内分泌内科学)
視床下部・下垂体後葉系の機能と病態に関する研究

■第12回/2013年度(平成25年度)

高柳 涼一(九州大学大学院医学研究院 病態制御内科学)
内分泌学を土台とした生活習慣病の基礎的臨床的研究

■第 11 回／2012 年度（平成 24 年度）

門脇 孝（東京大学大学院医学系研究科 代謝栄養病態学糖尿病・代謝内科）
2 型糖尿病の分子機構 – インスリンとアディポネクチン作用を中心に

■第 10 回／2011 年度（平成 23 年度）

小島 至（群馬大学生体調節研究所 病態制御部門・細胞調節分野）
カルシウム透過性チャネルによる β 細胞の増殖・分化・分泌の制御

■第 9 回／2010 年度（平成 22 年度）

該当者なし

■第 8 回／2009 年度（平成 21 年度）

春日 雅人（国立国際医療センター）
インスリン作用と糖尿病の発症機序に関する研究

■第 7 回／2008 年度（平成 20 年度）

松本 俊夫（徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 生体情報内科学）
骨カルシウム内分泌学の他領域との融合に向けた研究

■第 6 回／2007 年度（平成 19 年度）

加藤 茂明（東京大学分子細胞生物学研究所 核内情報研究分野）
核内ステロイド受容体群による転写制御機能に関する研究

■第 5 回／2006 年度（平成 18 年度）

森 昌朋（群馬大学大学院医学系研究科 病態制御内科学）
甲状腺疾患と肥満症に関する調節因子の研究

■第 4 回／2005 年度（平成 17 年度）

千原 和夫（神戸大学大学院医学系研究科 内分泌代謝・神経・血液腫瘍内科学）
成長ホルモンに関する基礎および臨床研究

■第 3 回／2004 年度（平成 16 年度）

寒川 賢治（国立循環器病センター研究所 生化学部）
新規ペプチドホルモンの発見・構造決定とその基礎的研究

■第 2 回／2003 年度（平成 15 年度）

中尾 一和（京都大学医学部 臨床病態医科学）
ナトリウム利尿ペプチドファミリーとレプチンの病態生理学的意義と臨床応用に関する研究

■第 1 回／2002 年度（平成 14 年度）

名和田 新（九州大学大学院医学研究院 病態制御内科）
ステロイドホルモンとそのレセプターの基礎的臨床的研究